

# 浜松市教育会館だより

## 文集「はままつ」第65号 編集始まる

連日の猛暑の中、文集「はままつ」第65号中学校編の編集が8月7日から始まりました。

作品募集のねらいは、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、正確に理解し適切に表現する資質・能力を育成することにあります。浜松市立小中学校在籍のすべての児童生徒から募集された「国語科の学習での言語活動により書かれた文章」や「学校生活や日常生活における人との関わりや体験の中で自分の思いや考えを書いた文章」が、何回もの編集作業を重ね、学年ごとに文集「はままつ」にまとめられていきます。

文集誕生以来60年余り、何十万人もの児童生徒が文集「はままつ」に親しみ、感動して成長してきました。長い歴史を刻んで児童生徒の心を育ててくれたこの文集は、これからも浜松市の児童生徒にとって「心の泉」であり続けてくれるはずです。第65号の配本は、中学校編が11月、小学校編が1月の予定です。ご期待ください。

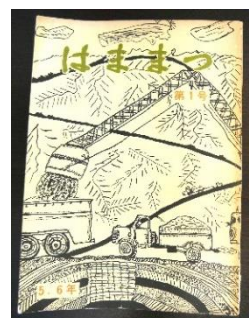
### ◆ 第65号編集代表者

- 編集委員長      ・伊藤真理 校長（入野小）      ・江間昌史 校長（三ヶ日中）
- 編集責任者      ・宮崎由季 教諭（南の星小）      ・平野風子 教諭（佐鳴台中）

### ◆ これまでの歩み

#### ○ 第1号 発行 1962年（昭和37年）

- ・旧浜松市の文集として誕生      ・A5版 96ページ
- ・「前から作りたいつくりたいと思っていた文集“はままつ”がやっと誕生しました。この文集は、皆さんと同じ浜松で生活している友だちの書いてくれた作品集です。だからこの文集によってたくさんの『なかま』ができたわけです。みんなでこの文集が育つよう、かわいがってください。」（あとがき より）



<第1号 5・6年生版>

#### ○ 第49号 発行 2006年（平成18年）

- ・新浜松市合併記念号      ・B5版 144ページ
- ・「作品を読んだ感想や作者へのメッセージを手紙の形で伝えてみるのも楽しいですね。合併して広がった浜松市の6年生が、作文を通して交流できたら、すばらしいと思います。」（6年生版 あとがき より）

#### ○ 第54号 発行 2011年（平成23年）



- ・浜松市制100周年記念号      ・A4版 144ページ
- ・特集 市制百周年によせて  
～学ぼう ふるさと はままつ わたしのゆめ～
- ・「今年度は、浜松市の歴史や自慢、未来の浜松をテーマにした作品を数多く載せました。」（あとがき より）

#### ○ 2013年（平成25年）

- ・本会館が教育会館では県下で唯一の公益財団法人に認定され、文集発行事業が5つの公益目的事業の1つとなりました。

#### ○ 2020年（令和2年）

- ・コロナ禍により発行できませんでした。

<左から順に、表紙が一部カラーの第1号、フルカラーの第49号と第54号>

※浜松市教育会館だよりのカラー版はHPでご覧になれます。

# 教育会館コンサート

11/17 (金)

午後7時より

コロナ禍で2年間中止していた「教育会館コンサート」を、令和4年度に引き続き今年度も開催します。

今回は、ピアノとフルートの演奏を皆様にお届けします。

ぜひ、秋の夜、プロの演奏家による名曲演奏をお楽しみください。



ながしま ちはる  
フルート 永島 千晴  
全日本学生音楽コンクール東京大会第1位



くりた ななこ  
ピアノ 栗田 奈々子  
マルタ国際音楽ピアノコンクール第6位

## 【鑑賞申し込み方法】

受付先 : 浜松市教育会館事務局 TEL 053-482-7640

受付開始 : 令和5年9月19日(火)より

受付時間 : 午前9時より午後4時30分まで

\* 今後、コロナの感染状況等によっては、コンサートが中止になる場合があります。ご了承ください。

無料

日時 令和5年11月17日(金)  
午後7時開演

会場 浜松市教育会館 大会議室

## 【お願い】

◆ 発熱や風邪の症状があるときは、来館を控えてください。

